

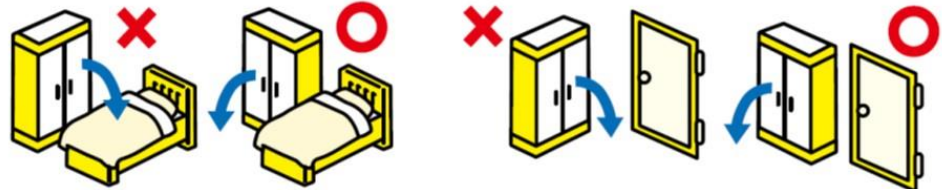
<<命を守る!!(自宅編)その1 家具の転倒防止>>

地震発生直後は身の安全を確保することが第一です。でも、就寝中に地震が発生した場合、あなたの寝室は安全ですか？1995年に起きた阪神・淡路大震災では、発生が早朝だったため就寝中の方も多く、住宅内部で被害にあわれたケースが多数あり、負傷者の約半数(46パーセント)は「家具の転倒、落下」が原因だったというデータがあります。他にも家具が倒れて部屋から出られなかったり、食器棚が倒れてガラスが飛び散ったり、テレビや電子レンジなどの家電が飛んできたり。家の中は危険がいっぱいです。

～少しずつ安全対策を進めましょう！～

その1 寝室(子供部屋も)には出来るだけ家具(特に高い家具)を置かない！

その2 テレビや家具の向きや位置の見直しを！



→寝ている場所に倒れてこない向きに配置

→倒れた時にドアをふさがらない向きに配置

その3 テレビや家具の固定を！棚の上下両方に転倒防止が出来ると VERY GOOD !!

地震対策
家具転倒防止



L字金具で固定



つっぱり棒で固定

ストッパー 連結金具



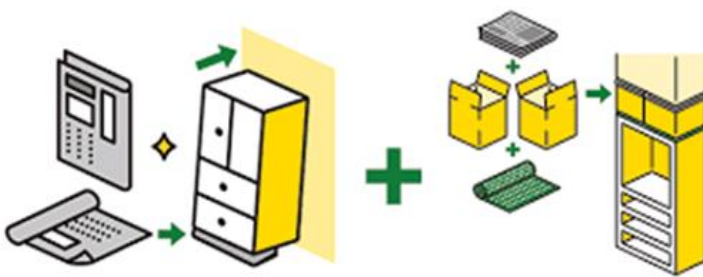
飛散防止フィルム



壁面に固定

転倒防止対策をご紹介します！

～家にある物で、家具や壁に穴を開けずに出来ます！～



家具の上の対策ポイント

- ★段ボール箱にはタオルや季節外の衣類など軽い物をいれて動かないように！
- ★段ボール箱の下には滑り止めシート(100均等にありますが)が必要！
- ★ピッタリサイズが無くても3cm位ならばすき間があってもOK!

新聞紙をたたんだものなどを家具の手前側だけにかませて、壁側に傾斜させる

家具と天井のあいだを中身を入れた段ボール箱でつめる

災害はいつ起こるかわかりません。

細かいことの積み重ねがみなさんの生命と安全を守ることにつながります。あの時、確認しておけば良かった・・・と後回しにして悔いる事がない様に、今出来る事は準備しましょう！